

2年ぶりに栃木県鹿沼市の消費生活展に出展しました。37回目を迎えた今年のテーマは「みんなで考える消費者の安全・安心」。会場ロビーには、5つの消費者関係団体、鹿沼市消費生活センターなどが出展し、消費生活に関する広報・啓発、市民への情報提供を行いました。

小雨まじりのあいにくの天気のため、「来場者数は370人ほど。例年に比べて少なめ(主催者)」とのことでしたが、NITEブースにも、多くの来場者が訪れ、製品安全に関するパンフレット、最近の社告品にリストなど100部を配付することができました。

来訪者からは「以前、扇風機から発火したことがある。幸い、火災には至らなかったが、製品事故にあわないよう日頃から注意したい」、「IHこんろは火を使わないから安全と考えている人も多い。消費者も勉強すべきところがある」といった声が聞かれました。また、スタッフに「扇風機のスイッチを入れても、強と弱ではファンが回らない。どうしたらよいか」と相談する姿も見られました。

そのほか、「身近な危険に関する重要な情報。もっと積極的に情報提供してほしい」といった声も聞かれ、改めて地道にこうした活動を続けていく必要があることを感じました。

- 開催日時：平成24年10月28日(日) 9:30~14:30
- 開催会場：鹿沼市民情報センター
- 主催：鹿沼市消費生活展実行委員会、鹿沼市
- 出展者：鹿沼くらしの会、鹿沼市農村生活研究グループ協議会、エコネット鹿沼、鹿沼市消費生活センター、関東農政局宇都宮地域センター、栃木県宅地建物取引業協会県央支部、栃木県金融広報委員会、NITE他 計20団体



市民情報センター



会場入口



会場内の様子

<NITE出展内容>

- パネル等展示
「NITEロゴ」「扇風機」「IHこんろ」「電気ストーブ」のパネル・ポスターなど
- ビデオ放映
原因究明に取り組むNITEほか
- 事故品展示
全焼した長期使用扇風機、電池から発煙したポータブルDVDプレイヤー、過電流が流れ被覆が溶融したコードリール、電源コードの付け根部分で短絡したヘアードライヤー、使用中ボンベが爆発したカセットこんろ等
- 配布物
見守りハンドブック2012、社告品一覧、製品安全パンフ、事故防止パンフ等



NITE ブース



展示室内の様子



映像に見入る来場者